

1 基本情報

施設名称	大阪市立芸術創造館
施設所管課・担当	経済戦略局 文化部 文化課
条例上の設置目的	演劇、舞踏、音楽その他の舞台芸術(以下「演劇等」という。)の創作、練習又は発表の場を提供することにより、演劇等に携わる者の活動を支援するとともに、市民の文化交流を促進し、もって芸術及び文化の振興に寄与する。
業務の概要	・施設の総合管理業務 ・施設の使用許可及び貸室業務 ・情報発信及び利用促進業務 ・芸術創造館の設置趣旨・目的を達成するための指定管理者の自主事業 他
成果指標	演劇練習室稼働率、音楽練習室稼働率、施設利用者満足度
数値目標	・演劇練習室稼働率：80%以上、音楽練習室稼働率：63%以上 ・施設利用者満足度：「良い」の割合85%以上
指定管理者名	アクティオ株式会社
指定期間	令和4年4月1日 ～ 令和9年3月31日
評価対象期間	令和7年4月1日 ～ 令和8年3月31日

2 管理運営の成果・実績

成果指標	演劇練習室稼働率	音楽練習室稼働率	施設利用者満足度
数値目標	80.0%	63.0%	85.0%
年度実績	70.7%	62.6%	99.0%
達成率	88.4%	99.4%	116.5%

利用状況

	当年度	前年度	前年度比
演劇練習室・利用人数	36,156	41,074	88.0%
音楽練習室・利用人数	13,678	12,495	109.5%
演劇練習室・稼働率	70.7%	69.8%	0.9%
音楽練習室・稼働率	62.6%	56.4%	6.2%

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異(実績-計画)	主な要因
業務代行料	実績	40,425,000	34,325,000	0	当年度は予約システムの導入経費として、6,100,000を上乗せ
	計画	40,425,000	34,325,000		
利用料金(使用料)収入	実績	29,409,850	30,493,100	-7,390,150	当年度は2/2～3/31に大練習室、演劇練習室中Aの工事休館あり
	計画	36,800,000	36,000,000		
自主事業収入	実績	2,510,281	2,065,604	1,210,281	レコーディング事業(バンドのCDや劇中歌など様々)が伸長
	計画	1,300,000	1,300,000		
その他収入	実績	7,690,636	16,912,944	2,690,636	※休館等による補填含む
	計画	5,000,000	5,000,000		
合計	実績	80,035,767	83,796,648	-3,489,233	
	計画	83,525,000	76,625,000		

支出		当年度	前年度	差異(実績-計画)	主な要因
人件費	実績	29,339,565	27,621,483	-124,035	
	計画	29,463,600	29,118,600		
物件費	実績	34,913,996	40,209,058	256,746	※事務費、管理費(修繕費除く)、光熱水費
	計画	34,657,250	29,029,000		
修繕費	実績	130,053	359,598	-1,869,947	大阪市主導で複合施設の全体改修を実施(R7～R10)
	計画	2,000,000	2,000,000		
自主事業支出	実績	663,439	151,038	-336,561	
	計画	1,000,000	1,000,000		
その他支出	実績	14,988,714	15,455,471	-1,415,436	※租税公課含む
	計画	16,404,150	15,477,400		
合計	実績	80,035,767	83,796,648	-3,489,233	
	計画	83,525,000	76,625,000		

4 管理運営状況の評価（1次評価）

（1）成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
演劇練習室稼働率	88.4%	C	稼働率は前年度比で0.9%上昇
音楽練習室稼働率	99.4%	B	稼働率は前年度比で6.2%上昇
施設利用者満足度	116.5%	A	満足度は前年度比で2.7%上昇

（2）管理経費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
人件費高騰の影響はあるが、物件費は大幅な高騰とならないよう計画的に取り組んでいる。	B	

（3）管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	職員の研修など適切に実施
事業計画の実施状況	B	毎月の定例会等で進捗を共有しながら適切に実施
施設の有効利用	A	自主事業を通じて地域、他施設と連携を強化
社会的責任・市の施策との整合性	B	個人情報の保護など法令を遵守した運営を実施

5 利用者ニーズ・満足度等

Q1「施設と設備」の満足度99%、Q2「スタッフ対応」への満足度100%と有料施設としては、非常に高い結果となっており、実際に利用者の満足度は高いと推測される。また、新たに利用者から実施してほしい事業ニーズについても設問項目を増設しており、利用者への寄り添いに積極的に取り組む態度がみられる。
--

6 外部専門家意見

・利用者満足度が非常に高い。ほか、自主事業は施設の利用促進のため、充実を図っているなど利用者に寄り添った運営を行っていることは高い評価ができる。稼働状況については、音楽練習室は稼働率、利用者数ともに向上しており、評価ができる。ただし、演劇練習室の稼働率は、特に利用者数に工事の影響が見られるものの、稼働率がほぼ横ばいである。演劇練習室の利用方法にコロナ禍を経て時代の変遷に応じた変化がないか再検証の上、時代のニーズに的確に対応した運営方法へのアップデートを期待したい。また、特に稼働率が低い平日日中の利用促進について潜在的な施設利用希望者に向けたアプローチを期待したい。
・演劇練習室の利用人数は工事の影響が見られるものの、施設稼働率、施設利用者満足度が前年度比で向上している点が評価できる。ただ、平日の午前・午後の稼働率については伸び代があることから、例えば地域で活動する芸術文化団体の教室利用などを認めることによって、さらなる稼働率向上を目指して欲しい。また、利用者満足度が有料の施設としては非常に高い点も評価できる。市内唯一のインキュベーション施設として、多様な団体と連携して開館25周年イベントを実施した点は高く評価できる。施設のファン層の拡大を目指して、今後も積極的なアプローチに期待したい。

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	B	稼働率は未達であるが、前年度比では向上
市費の縮減	B	
管理運営の履行状況	B+	開館25周年イベントにおいて、旭区民センター、旭図書館、旭区子ども会育成連合協議会、旭昼市実行委員会、NPO 法人大阪現代舞台芸術協会（DIVE）、日本演出者協会関西ブロック、日本劇作家協会関西支部 など多様な主体との連携のうえ、ワークショップやトークイベントなど計25以上のプログラムを実施。
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	